

燦々

SANSAN
光り輝く

おめでとう
移動購買車 デザイン受賞
愛称：ハッピーほべつ号



特集 JAとまこまい広域の土壌を知る
—地形によって土壌の種類や性質が大きく異なる—

穂別地区移動購買車の新愛称・ロゴの考案者を表彰

JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.278



編集発行

〒059-1603
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-272241
FAX 0145-273941
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2

令和8年3月10日
ホームページアドレス <http://www.ja-tomakomai.co.jp>
メールアドレス info@ja-tomakomai.co.jp

印刷
株式会社須田製版

JA共済アプリ



安心を、いつでも手元に。 JA共済アプリ

みなさまに、いつでも安心を届けたい。
共済を通じてできた絆を、繋げていきたい。
そんな思いから、新しい寄り添いのかたちを模索してきました。
ふと心配になったとき、将来に向けて考えたいとき、
JA共済は、アプリを通じてみなさまの不安や疑問に寄り添います。

アプリなら、すぐに手軽に確認できる

1 契約情報をいつでも確認できる

共済ごとの保障内容や掛金など契約情報を確認できます。

医療共済
日帰り入院からまとまった一時金が受け取れる充実の医療保険です。

証券番号 12345678901234 契約年月日 令和元年7月1日

被共済者
共済 太郎様

保障内容
万一の保障

病気	2,200万円
災害	1,000万円

- ✓ 保障内容
- ✓ 契約情報
- ✓ 共済掛金・払込方法

2 シーンごとの保障がわかる

代表的なシーンごとに、ご契約中の共済の保障内容を確認できます。

病気のとき
あなたが病気になられた時を想定し、ご契約中の保障を表示しています。

共済 太郎様の場合：
入院したとき

入院1日につき	日額 3,000円
入院1回につき	一時金 30万円
特定疾病になったら	一時金 300万円

- ✓ 入院したとき
- ✓ がんになったとき
- ✓ お亡くなりになったとき

ご加入の共済に応じて、保障内容が表示されます

自然災害のとき
あなたの自宅が自然災害にあった時を想定し、ご契約中の保障を表示しています。

共済 太郎様の場合：
自然災害で建物や家財が被害にあったとき

対象の住所
〇〇県A市B町3-5

風水災の場合

住宅（建物）	1,000万円
住宅（家財）	200万円

- ✓ ご自宅や家財が被害にあったとき
- ✓ お車が被害にあったとき
- ✓ 建物崩壊に巻き込まれたとき

JA共済アプリ 登録ガイド
QRコードから「JA共済アプリ」をインストールしてください。



JA共済アプリ
各ストアから検索も可能です。

25489000261

燦々

SANSAN
光り輝く

No.278 CONTENTS

- 01 特集 JAとまこまい広域の土壌を知る
—地形によって土壌の種類や性質が大きく異なる—
- 03 カメラレポート
- 07 ・第25回通常総代会のお知らせ
・移動購入車「車名、ロゴ・デザイン」表彰式
- 08 日胆地区農協青年部協議会 道外視察研修
- 09 ・理事会報告
・カルビーポテ(株)生産者表彰式
・白老町の勝沼正則さんが北海道産業貢献賞を受賞
- 10 期待の農力 早坂研人さん
- 11 ワンポイント営農情報
- 12 あぐり講座
- 13 JAからのお知らせ
- 14 令和8年4月からの営業時間一覧(～10月末迄)

裏表紙 安心を、いつでも手元に。
JA共済アプリ



JAとまこまい広域は1月23日、穂別地区移動購入車の車名・新ロゴを考案した小中学生を表彰した。表紙は新ロゴをデザインした穂別小の3名。

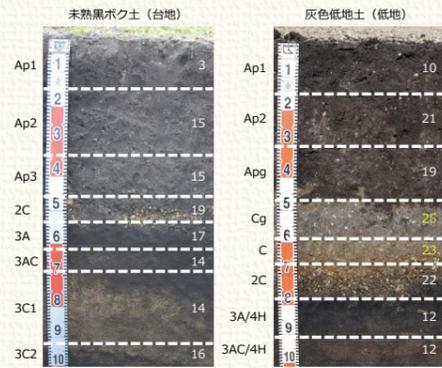


写真3 未熟黒ボク土と灰色低地土の土壌層位とち密度(苫小牧市美沢ファームHFT)

などの火山灰や軽石が深さ1mまで堆積しており、表層から深さ50cmまでは土壌化があまり進んでいないため、未熟黒ボク土に分類されます(写真3左)。一方、低地の断面を見ると、表層から深さ30cmまではプラウで耕起されたAp層があり、その下には腐植と砂が混じったApg層、さらに青い砂のCg層が観察されます(写真3右)。このCg層が曲者で、ジピリジル試薬という液体をかけたところ、即時鮮明に赤く変色したことから、グライ層と判定されます。グライ層は酸素がまったくない層で、含まれる鉄が還元されて青く見えています。その下にも、密に締まった砂のC層があり、その下には樽前bと思われる軽石層、さらに樽前cと泥炭が混じった3A/4H層などが続いています。Cg層とC層は砂で本来は排水性が良さそうなのですが、かなり密に詰まっており、もしかすると1677年に三陸沖で発生した地震に伴う津波が押し寄せ、その時に運ばれてきた砂が密に充填されているのかもしれませんが。表層のAp層は、新しい火山灰と河川が運んできた堆積物が混ざっており、灰色低地土に分類されます。

土壌のち密度から見た排水性が大きく異なる断面

土壌の硬さを測る山中式土壌硬度計で両断面のち密度を調べたところ(写真4)、大きな違いが見られます(写真3)。台地の未熟黒ボク土は、深さ50cmより下でもち密度は20未満であり、ほとんどが「疎」に分類されます(表2)。一方、低地の灰色台地土は、Cg層とC層で23以上であり、「中」から「密」に分類されます(写真3)。

硬度	レベル
<10	極疎
11~18	疎
19~24	中
25~28	密
>29	極密



写真4 土壌の硬さ(ち密度)を測定する山中式土壌硬度計

これらのち密な層が、表面水の下方への排水を妨げている可能性があります。排水性不良の土層があることは、一般的には作物の生産性を抑制することが多いですが、排水性が良すぎるこの地域では、ゲリラ豪雨や洪水などの水害を受けない状況であれば、水が表層に保持されて、むしろ生産性を向上させる可能性が高いです。ほんのわずかな地形の違いでも、土壌の成り立ちや性質が大きく異なり、それらに合わせた肥培管理や土層改良などを適切に行うことが、本地域の作物生産性の鍵を握るかもしれません。「たかが穴掘り、されど穴掘り」自分の圃場がどのような土層なのかを観察すると、やるべきことと、やらなくて良いことが見えてきます。

今回の野外巡検でお世話になった北海道大学苫小牧研究林、JAとまこまい広域、ファームHFTの皆様、ありがとうございました。おかげさまで勉強になりました。

今回の野外巡検でお世話になった北海道大学苫小牧研究林、JAとまこまい広域、ファームHFTの皆様、ありがとうございました。おかげさまで勉強になりました。

JAとまこまい広域の土壌を知る —地形によって土壌の種類や性質が大きく異なる—

国立大学法人帯広畜産大学
グローバルアグロメディシン研究センター
教授 谷 昌幸



日本土壌肥料学会北海道支部の野外巡検

大学や試験場の研究者は、それぞれ専門分野の“学会”という組織に所属しています。土壌学を専門とする場合は日本土壌肥料学会に入ることが多く、会員数は全国で2千人以上、約100年の歴史を持つ由緒ある学会です。さらに、地域ごとに支部があり、北海道支部は地域農業とのつながりが深いことから活動が盛んです。

その活動の一つとして野外巡検があります。1年に1回、道内の様々な地域で土壌断面を掘ったり観察したりして、土壌断面調査のスキルをアップするとともに、地域の農業との関係を学ぼうというイベントです。2025年度は、10月1日から2日までの2日間の日程で、苫小牧周辺の断面を観察しながら「噴出源近傍のテフラを学ぶ」と題した巡検を開催しました。今回のコラムでは、この野外巡検で掘って観察した土壌断面を紹介したいと思います。

樽前山のすぐ東側には軽石だらけの未熟土

巡検初日の午後は、苫小牧市高丘にある北海道大学苫小牧研究林で断面を掘ってみました。この地点は、樽前山から東側に約18kmの距離であり、噴出源にかなり近いため、粒径の粗い火山灰や軽石などの

表1 樽前山や近隣の火山から降下した火山放出物と降下年代

火山灰	記号	降下年代
樽前a	Ta-a	1739年
駒ヶ岳c ₂	Ko-c ₂	1694年
樽前b	Ta-b	1667年
有珠b	Us-b	1663年
駒ヶ岳d	Ko-d	1640年
樽前c	Ta-c	2,500年前
樽前d	Ta-d	9,000年前
恵庭a	En-a	20,000年前

火山噴出物が厚く堆積しています。深さ120cmまで掘った断面を観察すると、ほとんど軽石だらけです(写真1)。表層から深さ40cmまでは1739年に噴出した樽前aと呼ばれる火山灰と軽石、深さ40~55cmには1694年に噴出した駒ヶ岳c₂火山灰、深さ55cmから下には1667年に噴出した樽前bの火山砂や軽石が厚く堆積しています。この地域には、有珠山や恵庭岳などからも火山噴出物が降下していますが(表1)、この断面ではたった約350年間で深さ120cm以上の火山灰や軽石が厚く堆積したことになりました。

断面を観察してみると、樹木や林床植物の根は表層から深さ15cmまでの樽前a腐植層と深さ40~55cmの駒ヶ岳c₂火山灰層に集中して分布し、深さ55cmより下の樽前b砂層や樽前b軽石層にはほとんど観察されません。触ってみると軽石層には水がほとんどなく、排水性が良すぎて過度な乾燥となるため、腐植層や一部の層のわずかな保水力に依存している可能性があります。樹木の根が表層に集中しているため、台風による倒木や大雨による土壌流出による影響を受けやすく樹齢が若い特徴があります。火山噴出物の粒径が粗く、あまりにも新しいため土壌化がほとんど進んでいない火山放出物未熟土に分類されます。これらの火山灰や軽石は、JAとまこまい広域の圃場にも広く分布しています。この断面ほど厚くは堆積していませんが、これらの軽石層などがどの深さに、どの厚さで存在するかが、排水性や保水性に大きく影響します。

断面を観察してみると、樹木や林床植物の根は表層から深さ15cmまでの樽前a腐植層と深さ40~55cmの駒ヶ岳c₂火山灰層に集中して分布し、深さ55cmより下の樽前b砂層や樽前b軽石層にはほとんど観察されません。触ってみると軽石層には水がほとんどなく、排水性が良すぎて過度な乾燥となるため、腐植層や一部の層のわずかな保水力に依存している可能性があります。樹木の根が表層に集中しているため、台風による倒木や大雨による土壌流出による影響を受けやすく樹齢が若い特徴があります。火山噴出物の粒径が粗く、あまりにも新しいため土壌化がほとんど進んでいない火山放出物未熟土に分類されます。これらの火山灰や軽石は、JAとまこまい広域の圃場にも広く分布しています。この断面ほど厚くは堆積していませんが、これらの軽石層などがどの深さに、どの厚さで存在するかが、排水性や保水性に大きく影響します。

ファームHFTの台地と低地で土壌断面を比較

巡検二日目の午前、苫小牧市美沢にあるファームHFTさんの圃場で断面を掘らせていただきました。2023年度にも台地上のタマネギ畑で断面を掘らせていただき、その結果を2024年11月の広報誌「燦々」で紹介しました。今回は、学会員の勉強のためにも、前回の台地より一段下の低地でも断面を掘ってみました。掘っている穴の地点が低地、車の奥に見える一段上がっている地点が台地です(写真2)。国土地理院のGSI Mapsを使って作成したデジタル標高図を見ると、台地は黒丸1で、台地の端に位置します(図1)。一方、低地は黒丸2で、遠浅川が流れる氾濫原に位置します。標高差は5~6mとわずかですが、地形が異なると土壌の成り立ちと性質がまったく異なります。



写真2 ファームHFTの低地と台地の圃場



写真1 火山放出物未熟土の土壌層位と火山放出物(苫小牧市高丘北海道大学苫小牧研究林)

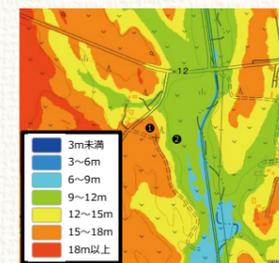


図1 ファームHFT周辺のデジタル標高地形図(国土地理院GSI Mapsにより作成)

台地の断面については、以前のコラムで詳しく説明しましたが、樽前a、樽前b、そして樽前c

地域話題を
パチリと

広域

実績報告会を開催

J Aとまこまい広域花卉専門部会

J Aとまこまい広域花卉専門部会は12月17日、厚真町にある本所会議室で実績報告会を開催した。部会員や来賓の胆振農業改良普及センター東胆振支所の担当者ら11名が参加した。

開催に先立ち水橋勉会長（追分地区）が「今年の作を振り返るとともに、来期に活かしていきたいましよう」と挨拶、令和7年度の販売実績をJ A事務局が報告した。厚真・苫小牧・追分の支所ごとで各品目の販売本数や単価、売上金額を共有。部会全体で971,394本の花卉を出荷、72,774,803円（税込）の実績となった。



▲開催挨拶をする水橋会長

報告後、普及センター担当者が本年の気象経過の共有や病害虫対策等の技術指導を行った。近年の高温多湿の傾向により萎凋病の発生が見られたこと、対策としてキルバーの処理深度より浅く耕起することなどが説明された。

意見交換では、生産者らが自身の使用する資材や育成方法について質問。普及センター担当者やJ A事務局の話に真剣な様子で耳を傾けた。部会を挙げて生産力向上へ取り組む様子だ。



▲真剣な様子で耳を傾ける生産者ら

白老

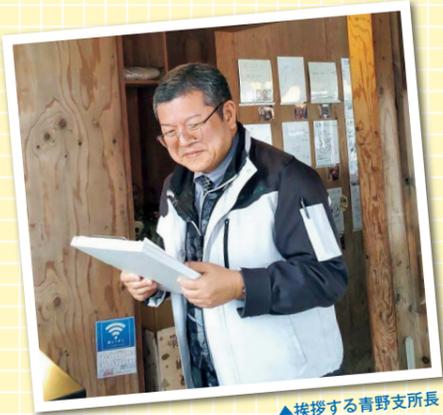
第23回 通常総会 開催

J Aとまこまい広域女性部白老支部

J Aとまこまい広域女性部白老支部は2月16日（月）に第23回通常総会を白老町内の焼肉レストラン「天野ファミリアファーム」で開催した。

女性部白老支部の部員は全9名で、総会には8名が参加した。

来賓で出席したJ Aとまこまい広域の青野白老 苫小牧支所長はあいさつで「苫小牧支部と合同でソーセイジつくりにチャレンジされるなど積極的に活動されており、少数ながら笑顔の絶えない活動をされていると担当職員から伺っております。こういった合同研修など活動の幅を広げることで新たなご縁も広がっていくと思えますし、それが女性部活動の日々の活力となることを期待しております」と話した。



▲挨拶する青野支所長

議事は滞りなく進行し、議案第1号から3号まですべて承認となった。

総会を終え中村支所長は「支所長に就任して初めての総会も終わり、とりあえずほっとしています。一年振り返ってみると好評だった事業もありましたので、今後どうしていくかを皆と話し合っていきたいと思えます」と昨年度を総括した。

議事は滞りなく進行し終了後は懇親会となった。

会食の中では昨年度の研修で好評だったソーセイジつくりにもう一度挑戦したいという意見もあるなど、終始和やかな雰囲気の中、総会は終了した。



▲総会終了後の会食の様子

早来

新年会交流会・大福販売を実施

女性部早来支部行事

1月27日（火）、J Aとまこまい広域女性部早来支部（支部長 内藤圭子）は、みずほ館にて新年交流会を開催、部員7名が参加した。

午前中はヨガ教室を行ない、町内で教室を開講している佐々木望さんを講師として招いた。繁忙期で疲れた体をメンテナンスできると毎回好評であり、今回は、部員達の希望を聞き、自宅でも取り入れられるヨガを中心に教わった。初めは、足の指のマッサージから始まり、最後は難しいポーズを取るなど、部員達は汗をかきながら真剣に指導を受けていた。ヨガ教室の後には、食事をしながら談笑するなど、交流を深め賑やかな新年会となった。



▲ヨガ教室の様子

また、1月24日（土）、2月7日（土）には「道の駅あびらD51ステーション」にて、部員達による大福販売を行った。前日準備は、もち米を浸水し、あんこの仕込み作業を行った。当日は朝早くから集まり、慣れた手つきであっという間に大福を作り終えて、11時から販売した。

今回は白、よもぎの2種類の大福を販売したが、両日とも2時間ほどで完売。令和5年から始めた大福販売もお客様の姿を見た内藤支部長は、「もち販売から4年が経ち部員の手際が年々良くなってきた。部員達が早朝より協力しながら大福作りをしている活動の苦労や努力が報われた。」と語っていた。



▲大福販売の様子

早来

道内視察研修

青年部早来支部行事

1月21日（水）、J Aとまこまい広域青年部早来支部（支部長 宮本悠揮）は、毎年の恒例事業である道内視察研修を開催、昨年よりも多い10名が参加した。

早来支部の部員は酪農家が多く、朝夕の仕事があるため毎年日帰りの研修としており、朝の搾乳終了後の9時50分に集合し、研修が終わった後、夕方の仕事に間に合う15時40分までに帰宅という行程で行われた。



▲集合写真（キッコーマン）



▲講習を受ける様子（ホクサン）

午前中は、千歳市にある北海道キッコーマン（株）を訪れた。醤油の歴史や製造方法を解説したビデオを鑑賞し、基本工程を学んだほか、原料から醤油になるまでの作業を実際に見学した。午後は、北広島市にあるホクサン株式会社を訪問。小麦をメインに様々な作物の病害虫雑草防除について講習を受けた。講習後の質疑応答では多くの質問が投げかけられており、関心の高さが伺えた。

工場見学や講習で部員たちは意欲的に参加し、とても有意義な道内視察研修となった。晩には新年会も兼ねて千歳市内で懇親を深めた。

地域話題をパチリと

追分

日々の疲れを癒やすため

令和7年度 女性部追分支部 新年交流会

1月23日、とまこまい広域農協女性部追分支部(谷口麻弥支部長)は、例年開催している新年交流会を開催した。

今回は、ラテン音楽に合わせて体を動かすフィットネスであるズンパをはじめ様々なインストラクター資格を持ち、個人で活動している追分在住の講師・大井さんを招き、天然の木材から生まれた健康ツール「からだのモノサシ」から「からだバー」を使用したセルフメンテナンス講習を実施し、部員12名が参加した。



▲集合写真



▲講習の様子



▲講習の様子

とともに、無理のない動きの中で楽しみながら心身のリフレッシュを図っていた。最後に、谷口支部長は「講習を通じてリフレッシュできたとの声が多くあり、大変嬉しく思います。今後もこのような機会を大切にしながら、また1年頑張っていきたいと思います」と笑顔で話してくれた。

追分

猛暑の影響のなか成果をあげる

第56回 追分アサヒメロン組合通常総会

立春を迎え、暖かな日々が待ち遠しい2月10日。

追分アサヒメロン組合(安井貴志組合長は、安平町農村文化センターにて「第56回追分アサヒメロン通常総会」を開催した。

当日は、生産者19名、来賓として安平町から田中副町長をはじめ、JAから石橋専務・西島地区担当理事代行・市場関係者らを含め、総勢31名が出席した。

総会にて安井組合長は、「昨年は、5月12日に初出荷を迎え、10月9日に最終出荷を迎えました。実績については関係機関皆様のご協力もあり、数量で前年比97%、金額96%、単価99%という実績に

なりました。猛暑の影響により苦労もありましたが、生産者の皆様の努力により一定の成果を上げることができました。今年度の事業計画を達成するために生産者一丸となつて取り進めていきたい」と挨拶した。

また、令和7年度事業報告・収支決算書・令和8年度事業計画などの議案が承認され、令和8年度は作付面積24・9ha・販売金額3億250万円の販売目標を目指すこととした。

総会終了後には、普段交流の少ない生産者・市場関係者らの懇談の場を設け、机上にはたぐさんのオードブル等が並び、懇親を深めた。



▲祝辞を述べる石橋専務



▲安井組合長による開会挨拶



▲総会の様子

追分

全ての議案が承認・可決される

第25回 青年部追分支部 通常総会

夜空に浮かぶ月も凍えるような2月19日。JAとまこまい広域青年部追分支部は、追分支部2階会議室で通常総会を開催した。盟友本人出席と委任状出席あわせて11名が出席。安平町産業振興課から森池課長、JAから堀組合長を来賓として招き、総勢14名が出席した。

JAとまこまい広域 堀組合長は「農協の運営や地域農業の活動において、主力として積極的に携わっていただきたい。日々の情報収集に努めながら、農協の運営や地域の発展がどのような形であるべきかを考え、皆さん一人ひとりの視点から、私たちにもご意見をいただきたい」と挨拶し、熱く盟友を激励した。

また、令和7年度事業報告・収支決算書・令和8年度事業計画などの議案が承認され、全て原案通り可決した。



▲青年部を引退する部員へ記念品の贈呈

同青年部 橋本祥彰支部長は「昨年は全国各地で自然災害が相次ぎ、地域の在り方や日頃からの備え、つながりの大切さをあらためて実感する一年となりました。青年部追分支部においても、うまか祭りメロン販売やメロン即売会を通じて地域の魅力を発信することができました。今後も厳しい農業情勢が続く中、青年部の若い力と柔軟な発想を生かし、この地域の農業を次世代へつないでいく活動を続けていきたい」と挨拶し、総会は無事終了した。



▲祝辞を述べる堀組合長



▲橋本支部長による開会挨拶

穂別

作ってくれて「ありがとう」

さくら認定こども園に「雪の滑り台」をプレゼント

2月6日、むかわ町さくら認定こども園にて、農協青年部が一丸となつて、雪の滑り台を制作した。

当日は盟友13名と関係者を合わせて15名が参加し、寒い中にもかかわらず、18時から1時間程で作り上げた。園庭には、高さ約1・2メートル、全長約5メートルの滑り台が2台完成した。それぞれに幅が広い階段を設け、スロープは圧雪した後、水をかけて滑りやすくしている。翌朝、完成した滑り台を見た子供たちは、早く遊びたい気持ちを抑えきれない様子で、行列を作り、心行くまで滑り台を楽しんだ。

順番待ちの子供たちは「滑りたくてワクワクする。早く自分の番になつて欲しい」と大興奮の笑顔を見せた。



▲出来上がった滑り台で遊ぶ園児達



▲多くの盟友が制作に協力してくれた(集合写真)

先生からは「雪が少ないため滑り台を作ってもらうのは、諦めていました。が青年部の皆さんのおかげで、作ってもらい本当にありがとうございます」とお礼を述べた。最後に中澤支部長は「滑り台をきっかけに、子供たちが屋外で伸び伸びと元気に遊んでもらえれば嬉しい。また、夜にも関わらず、集まってくれた盟友達に感謝している」と思いを語った。

日胆地区農協青年部協議会 道外視察研修 管内盟友との交流を深める

日胆地区農協青年部協議会(渡部大樹会長)は2月17日から19日の3日間、東京都にて道外視察研修を実施した。JAとまこまい広域青年部より15名の盟友が参加し、JA全国青年大会のほか、国会議員との意見交換などで学びを深めた。

大田市場の見学

初日の午前、東京都中央卸売市場である大田市場を視察。見学者用のコースより青果物の取り扱いの様子を目の当たりにした。日胆管内ではトマトやブロッコリーなど同市場で多く取り扱われる作物を生産している部員も多く、市場担当者へ積極的に質問や意見交換を行うなど生産現場と消費に関する

知識をつながっている様子であった。また、今後の価格や取扱量の動向など消費地ならではの見解に熱心に耳を傾けていた。



▲大田市場の様子

国会で議員との意見交換会

午後は国会議事堂を訪問。参議院の本会議場や天皇陛下の御休所、中央広間などを見学した。見学後は東野秀樹参議院議員と北海道JA青年部盟友との要請懇談会へ参加した。北海道農協青年部協議会の高見章太会長の挨拶で開かれた同会は、道内各地区の青年部代表より要請書が提出された。日胆地区より渡部会長が、担い手世代が将来を展望できるような政策の推進を要望したほか、水田政策の制度設計等について意見

交換を行った。

東野議員への要請後、日胆地区として岩本剛人参議院議員と松下英樹衆議院議員との要請懇談会を実施。これまで農業関係の政策に尽力されてきた岩本議員と、先の衆議院議員選挙にて当地区より当選され、青年部とも世代の近い松下議員との意見交換は、終始賑やかなムードで行われた。岩本議員からは具体的な政策の話のほか、農政活動の重要性について「現場で思うこと改善してほしいことは、何でも伝えてほしい。積極的に我々を使ってほしい」と力強く述べられた。松下議員は「世代に近い分、より身近な距離で皆さんの声を聞き、国政へ反映していきたい」と今後の抱負を語った。青年部は両議員の話に対して自身の営農や青年部活動に関して質問や要望をあげるなど意見交換は大いに盛り上がりを見せた。



▲東野議員へ渡部会長が要請書を手渡し様子



▲国会議事堂にて

第72回JA全国青年大会

18日から19日にかけて全国農協青年組織協議会が主催する、第72回JA全国青年大会に参加。全国各地の単組より約1,200人の盟友が、練馬文化センターに集結した。

初日は、令和7年度のJA全青協活動報告や次期会長立候補者の決意表明、JA青年の主張全国大会、JA青年組織活動実績発表全国大会などが実施された。実績発表では東北・北海道ブロック代表として出場したJAたいせつ青年部の高橋拓日さんの発表「想いでつなぐ田んぼアート～父の世代から私たち世代へ」が見事、最優秀賞を獲得した。最終日は、手作り看板や青年部PR動画の上映のほか、各審査講評と表彰式が執り行われた。

初日の懇親会では、日胆管内の各単組より参加した盟友らが顔を合わせて親睦を深めた。渡部会長の挨拶で開かれ、各参加

者が自己紹介を行い、自身の地区で生産する品目や営農の特徴について互いに理解を深めた。当JA青年部からの参加者は「我々の地区では年々増加しつつもまだ認知度の低い新規参入者が、日胆へ目を広げると多くいる」と地域差があることに驚いていた。

地域農業の担い手である青年部が普段より広い範囲での交流をし、自身の見聞を広げる視察研修となった。



▲懇親会で末政部長が挨拶

第25回通常総代会のお知らせ



来る4月8日、厚真町総合福祉センターで第25回通常総代会を開催いたします。令和7年度事業報告、令和8年度事業計画案などの議案を上程し、総代の皆様にお諮りいたします。

日時 令和8年4月8日(水) 10:00～(開場9:00～)
場所 厚真町総合福祉センター

移動購買車「車名、ロゴ・デザイン」表彰式

JAとまこまい広域は1月23日、むかわ町立穂別小・中学校にて穂別地区移動購買車のデザイン及び愛称の考案者を表彰した。新愛称の『ハッピーほべつ号』を考案した穂別中の土屋颯佑さんは「移動購買車で幸せを運んで欲しいと思って、ハッピーを愛称に使



いました」とコメント。また、デザインが採用された穂別小の中澤美守さんは「地球に住んでいる皆に食べ物が届いて欲しいと思ったので、地元にある色々な野菜をデザインに含めました」と笑顔で話した。

さんさんかがや
期待の農力



父の知識に自身の視点を
融合させ、さらなる発展へ



はやさか けん と
早坂 研人さん(29歳) 厚真町吉野

1996年11月26日に厚真町に誕生した研人さん。大学卒業後、約4年間勤めたのちに厚真町へ戻り、父・信一さんのもとで就農を果たした。水稲12ha・畑作20haを作付けしている。

就農のきっかけ
港湾関係の職に就いた研人さんは、胆振東部地震をきっかけに農家を継ぐことを強く考え、父に相談する。「別のところで少し経験を積んでこい」という父の言葉により、胆振管内のある農業法人に就職した。2年間、農作業に従事した研人さんは、26歳で厚真町へ帰ることを決意した。

実際に就農して
「身体が資本だということを

今後の目標
今後の目標について研人さんは、「父の経営を継承・発展させていきたい」「当面は現在の輪作体系を維持するため、父の知識を深く吸収することに注力するが、自身の視点を融合させることで現状の最適化や新たな展開が生まれる過程を前向きに楽しみたい」と考えているそうだ。

趣味
「旅行、温暖な気候が好きで食事や風景を楽しむ一人の時間を大事にしている」と語る研人さん。最近では、移動中の車窓から農地の様子が自然と目に留まるようになり、旅の視点にも変化が表れてきているようだ。

理事会報告

令和8年1月28日(水)に日胆農業会館で第13回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 12月末の財務報告について
3. 組合員の異動について
4. 固定資産の取得、処分について
5. みのり監査法人期中監査Ⅲ経過概要について
6. 第3四半期定期監事監査の結果について
7. 第3四半期定期監事監査指摘事項の回答について
8. 報徳善行賞候補者の推薦について
9. 令和7年度冬期組合員懇談会の意見集約について
10. 令和7年度クミカンの収支状況について
11. 令和7年度農業振興基金の結果について
12. 令和8年産米生産の目安(令和7年度目標数量対比)について
13. 令和6年産米・大豆共同計算結果について
14. 令和8年度酪農・畜産対策について
15. Aコープ歳末謝恩大売り出しの結果について
16. 令和7年産新米キャンペーン推進実績について
17. 12月末決算予測と資産査定結果(12月末)について
18. 本所経営指導委員会報告並びに令和7年度特定組合員営農実績及び特定組合員の貸付について
19. 第51回衆議院選挙に係わる日胆管内組合長会政策協定と推薦状について



1. 令和7年度目的積立金の取崩と剰余金処分案について
2. 総代選挙実施要領について



- 議案第 1 号 業績賞与の支給について
議案第 2 号 料金・料率の改定について
議案第 3 号 女性理事、学経理事、学経監事、員外監事の推薦について
議案第 4 号 令和8年度役員報酬審議会委員の選出について
議案第 5 号 給与規程(初任給)の改定について
議案第 6 号 出資の減口と譲渡について

白老町の勝沼正則さんが
北海道産業貢献賞を受賞

白老町で黒毛和牛繁殖農家を営む勝沼正則さんが北海道産業貢献賞を受賞しました。表彰式には出席できなかったため、後日、白老町大塩町長より表彰状と記念品が手渡されました。



カルビーポテト(株)
生産者表彰式

2月12日、カルビーポテト株式会社が帯広市で開催した、2025年度生産者表彰式に、JAとまこまい広域管内の厚真町で加工馬鈴薯を生産する(農)海沼農園の海沼孝太さんが出席、優秀賞を獲得しました。同表彰は栽培技術向上の取り組みを讃え、優良事例を共有することで事業全体の更なる発展を目指すために開催されました。



さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

採草地管理 (早春施肥と牧草の刈取高) について

1 早春施肥

もうすぐ春がやってきます。毎年恒例の作業ですが、1番草収量を確保するため、早春施肥のタイミングについて再確認しましょう。

施肥量が同じでも、施肥のタイミングで、1番草収量に大きな差が出ます(図1)。

最も効果的な施肥時期は、採草地にトラクターが入れるようになるタイミングで行うことです。そうすることで、チモシーに窒素を十分に吸収させ、有穂茎数と乾物収量が多くなります。

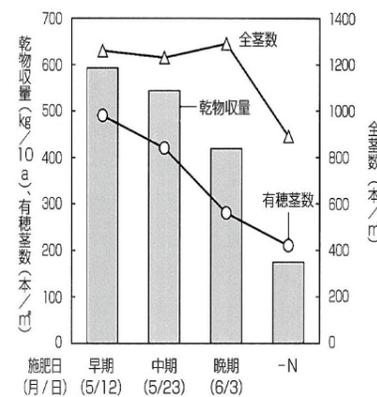


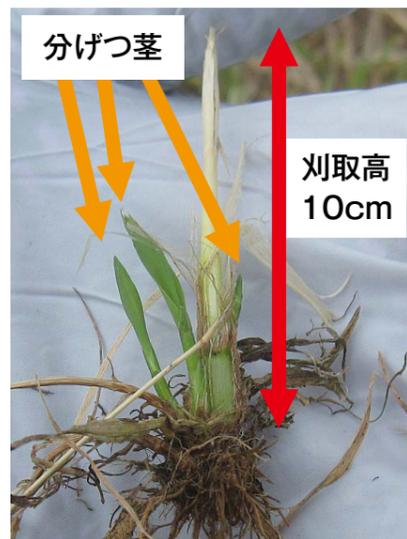
図1 施肥時期と有穂茎数と乾物収量
(「草地管理学の基礎」から)

2 刈取高

近年、この地域でも、夏の高温が原因の「夏枯れ」による2番草の生育停滞、収量低下が見られます。その対策として、1番草の刈取高を地際から10cmの高さを確保する必要があります。

チモシーは、1番草収穫で刈り取られた茎が枯死し、球茎から新たな分けつ茎がでることで、世代交代が行われます。刈取高10cm以下の場合、約3割の分けつ茎が刈り取られるため、チモシーを衰退させないために、分けつ茎をしっかり確保する必要があります。

また、これにより、刈り取った原料草に土や堆肥などの異物混入を減らすことができ、良質粗飼料確保に繋がります。



ワンポイント営農情報

pH改善がなぜ必要?

作物が育つ為に必要な条件

地上部 … 十分な光と炭酸ガス【光合成】、適度な温度。 ➡ 有害物質・病害虫の抑制
地中部 … 適度な水分、十分な酸素、適度な養分、十分な有機質。

これらの条件を好適に保つ為には、土壌の善し悪しが重要。
⇒ 土壌分析で善し悪しを判断。

なぜpHを改良するの?

表1 知っておきたい作物別の好適pH

pH値	作物名
6.5~7.0	てん菜 ほうれん草
6.0~6.5	ブロッコリー・とうもろこし・トマト 大豆・小豆・アスパラ・白菜 小麦・菊・カーネーション 茄子・ピーマン・南瓜・メロン等
5.5~6.5	たまねぎ・小松菜・いちご・たいこん・キャベツ ゴボウ・人参等
5.5~6.0	そば・ニンニク 馬鈴薯・長芋
4.8~5.5	ブルーベリー・ハスカップ

表2 土壌pH値と主な肥料要素の溶解・利用率

pH	酸性					アルカリ性						
	強	中	弱	微	微	弱	中	強	強	pH		
4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10
					チ	ッ	ソ					
					リ	ン						
					カ	リ	ウ					
					イ	オ	ウ					
					カ	ル	シ					
					マ	グ	ネ					
					テ							
					マ	ン	ガ					
					ホ	ウ	ソ					
					銅	・	ア					
					モ	リ	ブ					
					レ	ン	テ					

①表1のように、作物により好適なpHが異なる。

②肥料成分の作物への利用されやすさ・有害成分の溶解度は、pHの影響を大きく受ける。
(好適範囲以外では、過剰障害や、欠乏障害が発生する。)

生育過程でpHを改善する事は、出来ません。播種前に、土壌診断をしましょう!!

シリーズNo.64 おいしい米づくり

~ 均一な苗づくりの秘訣は、水の均一な水分吸収から! ~

育苗期間の高温傾向により、適正育苗日数が短期化中、出芽の揃いが「いい苗づくり」には重要となっています。特に、不揃いによる老化苗の発生は、収量・品質への影響が大きくなっています。

◎老化苗の弊害

- 1) 移植後の枯死につながり、欠株や植付本数不足が発生する。
- 2) 気象やほ場条件、除草剤の影響を受けやすく、影響も長期化する傾向がある。
- 3) 分けつの発生が遅れて、遅れ穂が増加し、収量・品質の低下につながる。

= 浸漬時の水温に注意 =

温湯消毒種子は、浸漬時の水温に敏感になっています。「水温×日数が100℃」の目安ではなく、表1を目途に、1日の変温も振れが少ないような温度管理が必要です。また、浸漬開始後24時間の水温が重要なため、浸漬開始時には水温を10℃以下にならないよう注意して下さい。

表1 水温と吸水日数の関係

浸漬水温	浸漬日数		摘要	発芽率 発芽揃
	通常年	種籾の休眠が深い年		
10℃	7日	9~10日	発芽の不揃いが懸念される	×
11~12℃	5~6日	7~6日	良好な発芽に最も適している	○
13℃	4日	5~6日	芽の伸びすぎが懸念される	△

令和8年4月からの営業時間一覧表(～10月末迄)

		本所・厚真支所		早来支所	追分支所	穂別支所	白老支所	苫小牧支所	ホクレンショップ (苫小牧店・沼ノ端店・しらがほ店)	生乳検査場	死亡牛処理
		上厚真	上厚真								
一般業務	平日	8:30~17:00	—	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	—	持込 12:00まで	8:30~17:00
	土曜日	8:30~12:00	—	8:30~12:00	8:30~12:00	8:30~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	—	持込 10:00まで	8:30~12:00
金融共済業務 (平日のみ営業)	平日	9:00~16:00	—	9:00~16:00	9:00~16:00 (12:30~13:30休業)	9:00~16:00	9:00~16:00 (12:30~13:30休業)	9:00~16:00	—	4/29 (水) 休業	
ATM	平日	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00	—	—	9:00~21:00 しらがほ店9:30~20:00	4/30 (木) 持込 12:00まで	
	土曜日 日曜日 祝日	休業	休業	休業	休業	休業	—	—	9:00~17:00	5/1 (金) 持込 12:00まで	
生産資材	平日	8:30~17:00	—	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	9:00~16:00	—	セブンイレブン ローソンATM	5/2 (土) 持込 12:00まで	
	土曜日	8:30~12:00	—	8:30~12:00	8:30~12:00	8:30~12:00	9:00~12:00 (4/11 15:00まで)	—	取扱 平日8:00~22:00 土曜8:00~21:00 日曜8:00~21:00 祝日8:00~21:00	5/3 (日) 休業	
	祝日	5/4 臨時営業 8:30~12:00	—	5/4 臨時営業 8:30~12:00	5/4 臨時営業 8:30~12:00	5/4 臨時営業 8:30~12:00	—	—	手数料110円/回 の取扱時間 平日8:45~18:00 土曜9:00~14:00	5/4 (月) 休業	
農機車両	平日	8:30~17:00	—	—	—	8:30~17:00	—	—	上記取扱時間以外 及び日曜・祝日の 手数料220円/回	5/5 (火) 持込 12:00まで	
	土曜日	8:30~12:00	—	—	—	8:30~12:00	—	—	—	5/6 (水) 休業	
	祝日	5/4 臨時営業 8:30~12:00	—	—	—	5/4 臨時営業 8:30~12:00	—	—	—	5/7 (木) 持込 12:00まで	
給油所	平日 土曜日	8:00~18:00	8:00~18:00	8:00~18:00	8:00~18:00	8:00~18:00	—	—	—		
	祝日	4/29-5/4 臨時営業 8:00~15:00	4/29-5/4 臨時営業 8:00~15:00	4/29-5/4 臨時営業 8:00~15:00	4/29-5/4 臨時営業 8:00~15:00	4/29-5/4 臨時営業 8:00~15:00	—	—	—		
Aコープ	平日 土曜日	9:00~18:30	—	—	—	—	—	—	—		
	祝日	4/29-5/4-5/6 臨時営業 9:00~13:00	—	—	—	—	—	—	—		

営業時間の変更について
働き方改革による就業時間の見直しにより、令和7年4月より下記内容に変更させて頂いております。ご理解とご協力を宜しくお願い致します。
①ATMの土曜日休業(通年) ※ホクレンショップまたはコンビニATMをご利用願います。
②スタンド・Aコープの祝日対応(4月~10月) 営業(11月~3月) 休業とさせていただきます。

JA日誌

2026 3月	
16日(月)	JAとまごまい広域ほうれん草部会総会 第63回胆振青協定期総会
17日(火)	第2回監事会 第3回理事会 役員親睦会解散式
18日(水)	年金友の会厚真支所 総代会 白老和牛改良組合通常総会 白老牛改良センター通常総会 広域酪農振興会定期総会
19日(木)	第2回経営会議 第2回企画会議 東いり広域ほうれん草部会通常総会(むかわ) 青年厚真支部第24回通常総会
20日(金)	春分の日(祝)
21日(土)	
22日(日)	
23日(月)	厚真町農業再生協議会通常総会 厚真町農業振興協議会 広域和牛振興協議会第25回通常総代会
24日(火)	馬鈴薯生産部会通常総会
25日(水)	日胆地区JA女性協通常総会
26日(木)	危険物安全協合理事会 厚真支部 米・畑作・てん菜振興会同総会 春期農機車輛展示会 ~27日
27日(金)	広域青年部第25回通常総会 青年部と常勤役員との意見交換会 安平町和牛生産改良組合通常総会 厚真町土地改良区総会
28日(土)	
29日(日)	
30日(月)	むかわ町地域担い手育成センター総会 第3回むかわ町農業振興対策協議会 広域和牛振興協議会担い手育成部会通常総会
31日(火)	第25回広域養豚振興協議会通常総会 4月1日付定期異動辞令交付

2026 4月	
1日(水)	新採用職員辞令交付
2日(木)	
3日(金)	施設再編検討委員会
4日(土)	
5日(日)	
6日(月)	
7日(火)	JA北海道女性協 第74回通常総会
8日(水)	第25回総代会 第3回監事会 第4回理事会、役員コンプライアンス研修
9日(木)	JA道青協 第75回定期総会
10日(金)	
11日(土)	
12日(日)	安平町長、町議会選挙
13日(月)	
14日(火)	
15日(水)	第1回共済連運営委員会(札幌) 北海道酪農畜産対策委員会

春期組合員懇談会

令和8年度の春期組合員懇談会を3月24日からJA管内の各会場で開催いたします。ご多用中とは存じますが、多くの組合員の皆様のご参加をお待ちしております。ご不明な点等のお問い合わせにつきましては、お近くの事務所までご連絡下さい。

開催日	支所	開始時間	会場
3月24日(火)	白老	10:00~	白老町コミュニティセンター
	追分	14:00~	追分支所
	穂別	18:00~	穂別支所
3月25日(水)	早来	10:00~	早来支所
	厚真	14:00~ 18:00~	厚南会館 営農センター



原料てん菜立会業務功労者に 土田和明さん

北海道農産協会の令和7年度原料てん菜立会業務功労者にJAとまごまい広域管内早来地区の土田和明さんが選定され、感謝状及び記念品が贈呈されました。

お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

月日	地区	氏名	享年
1/31	厚真町	吉田 良則さん	91
2/15	むかわ町	星 博司さん	93
2/20	厚真町	内山 豊さん	75

ホクレン南北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(3月)

令和8年2月11日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白老	去勢	24	773,292	1.163	2,249
	雌	14	703,214	1.082	2,102
早来	去勢	28	765,857	1.147	2,236
	雌	16	695,188	1.082	2,060
厚真	去勢	23	745,261	1.166	2,114
	雌	23	649,478	1.001	2,118
穂別	去勢	16	799,563	1.197	2,289
	雌	12	694,667	1.051	2,188
追分	去勢	8	764,250	1.079	2,285
	雌	1	774,000	1.103	2,250
とまごまい 広域	去勢	99	768,192	1.157	2,223
	雌	66	682,061	1.049	2,114
胆振管内	去勢	184	780,625	1.151	2,281
	雌	128	682,061	1.049	2,114
市場計	去勢	757	769,933	1.144	2,288
	雌	623	676,169	1.023	2,162